

お知らせ



医薬分業のその後

一病院薬剤師の取り組み

市立長浜病院では、6月から医薬分業を実施し、院外処方せんを発行しています。広報きんせ長浜4月号のこのコーナーでもお知らせしたとおり、医薬分業のメリットの一つとして、入院患者さんの薬の安全性が高まることを挙げています。では実際に院内ではどのような取り組みが始まったのか。その内容について、薬剤科の野淵孝二さんと瀧裕子さんの2人に伺いました。

①活躍のフィールドが病棟へ(野淵孝二さん)

「今までは、外来患者さんや入院患者さんの薬の調剤、医薬品の管理などが主な仕事で、終日調剤室に閉じこもって薬とニラメッコすることが多く、入院患者さんの病棟に行くことはほとんどありませんでした。

医薬分業後は、入院患者さんと直接向き合う機会が非常に増えました。薬の副作用などを患者さんの顔を見て直接お伺



いすることができるようになり、薬物治療の進め方について迅速に判断・対応できるようになりました。また、薬剤師自身も患者さんの顔を見て直接お話できるのがうれしく、仕事をするうえで非常にやりがいを感じています。

「今後は、患者さんとの距離をもっと近づけ、患者さんが自分の薬物治療を納得、安心して受けてもらえるように努めていきたいと思っております。」

②より安心・安全な薬剤環境へ(瀧裕子さん)

「医薬分業により、外来患者さんへの調剤の仕事から入院患者さんへ安心・安全に薬を提供するという仕事に移行しました。

例えば、抗がん剤における医療事故の報道が多いことから、医師の指示から投与までの薬品の量や他の薬との相互作用を薬剤師が確認します。また、がん治療では、患者さんの抵抗力が落ちやすいため、一般の注射より清潔に注射剤を調製する必要があります。これらのことから、抗がん剤の注射薬を正しく、無菌状態で調剤(写真：上)するためのチェック機能を強化しました。



医療の高度化・複雑化によって、薬剤師の院内における役割も変化していくと思います。今後も薬の専門家として、患者さんはもちろんのこと、医師など院内の職員にも頼られる存在でありたいと思っています。」

「腎臓結石の新治療」



市立長浜病院
泌尿器科

わた べ のぞむ 先生
渡 邊 望 先生

腎臓にできた結石に対する治療法は、体外衝撃波結石破碎(体の外から衝撃波を当て結石を細かくして結石を出しやすくする)が代表的ですが、石が硬かったり、腎臓の下の方にあると結石が残る場

合があります。

そこで当院では、今年から新世代の細く軟らかいカメラとホルミウム・レーザーを導入して、腎臓結石に対して経尿道的結石破碎術(f-TUL)を行っています。

f-TULの利点は、今まで届かなかった腎臓の下の方の結石に届いて治療できること、さらには砕いた結石をその場で取り除けることです。手術経過が順調であれば速やかに日常生活に復帰できますし、体に一切メスを入れない治療法ですので体への負担は小さくて済みます。しかし、結石の大きさや尿管の走行により手術できない場合もありますので、ご希望の方は、一度泌尿器科外来でご相談ください。

高齢者のみなさんへ

インフルエンザ予防接種を実施します

お問合せは、健康推進課
(☎7779)へ。



インフルエンザは、普通の風邪と比べ、高熱、頭痛、関節痛、筋肉痛などの全身症状が強いのが特徴です。高齢者がかかると、肺炎等の合併症を引きおこしやすい病気です。

そのため、市では、高齢者のみなさんを対象にインフルエンザの予防接種を実施します。ご希望の方は、この機会に予防接種を受けましょう。

【実施期間】 10月15日(水)～12月31日(水)

※年末や土日祝日は、医療機関が休診される場合がありますので事前にご確認ください。

【接種場所】 市内各医療機関(右表のとおり)

※その他、米原市、東浅井郡、伊香郡内の医療機関でも接種できます。

【対象】 市内在住で接種日において次の①または②にあてはまる人

- ①65歳以上の人
- ②60歳以上65歳未満で心臓・腎臓・呼吸器の機能、またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能にしょうがいをもつ有する人(身体障害者1級程度)

【費用】 個人負担1,200円

※生活保護世帯の人は、申請により事前に健康推進課で無料券を交付します。

【申込方法】 予約制ですので、必ず事前に医療機関へお申し込みください。

【持ち物】 健康保険証、負担金、住所が確認できるもの

【その他】 長浜市、米原市、東浅井郡、伊香郡以外の医療機関または施設で接種を希望される場合は、事前に健康推進課までお問い合わせください。

■市内の高齢者インフルエンザ予防接種医療機関(五十音順)

医療機関	所在地	電話
浅井診療所	当目町84-7	74-1209
あざいリハビリテーションクリニック	野瀬町828	76-8111
岩本整形外科	大成町738-4	64-1866
岡崎医院	東上坂町1010-1	65-0019
おくだ医院	平方町1185-9	65-5775
おくのこどもクリニック	南高田町195	62-2773
おしたにクリニック	内保町1033	74-2011
垣見医院	宮司町644	63-3521
寛医院	大東町56	62-7330
北嶋医院	神照町813-6	63-5901
くもん医院	勝町20	68-1116
クリニック・ムライ	八幡中山町804-4	65-2125
小林クリニック	国友町331	65-6060
近藤クリニック	元浜町30-26	64-2110
佐々木クリニック	小堀町80-1	53-1701
佐野クリニック	相撲町1475-14	65-5800
澤医院	加納町918	63-0234
澤田医院	大宮町5-24	62-0875
嶋田ファミリークリニック	内保町737-5	74-8110
下坂クリニック	下坂中町178	62-0079
市立長浜病院	大成町313	68-2300
つつみクリニック	神照町480-2	63-0223
堤内科医院	宮前町11-7	62-0039
中川医院	曾根町1225	72-8077
中西医院	高田町5-37	63-1812
長浜赤十字病院	宮前町14-7	63-2111
西川医院	元浜町28-31	62-4412
のぞと内科	平方町368-5	62-5550
橋場レディースクリニック	南高田町5-8	63-5555
橋本医院	川道町611	72-3668
はなの木下坂クリニック	弥高町90	68-2710
華房クリニック	南呉服町11-21	62-1547
東川クリニック	弓削町342	72-8633
東野医院	加田町1839	65-3380
びわこ学園長浜診療所	朝日町12-17	63-6150
布施クリニック	列見町45-4	65-3811
森上内科循環器科クリニック	七条町1023-1	64-4846

幼児インフルエンザ 予防接種補助金交付事業

市では、昨年に引き続き子育て支援の充実のために、幼児のインフルエンザ予防接種について補助金を交付します。

【対象者】 市内に住み、次の①、②の両方に該当する幼児の保護者

- ①満1歳から小学校就学までの幼児
- ②同年度中にインフルエンザ予防接種を2回受けた幼児

※今年度から、児童手当受給の有無は問いません。

【補助金額】 1,000円

【申請期間】 平成20年10月15日～平成21年3月31日

【申請方法】 必ず接種前に健康推進課(長浜市保健センター・浅井保健センター・びわ保健センター)で申請に必要な書類をもらってください。

※幼児インフルエンザ予防接種は予防接種法に基づかない任意の予防接種です。この制度は子育て支援の充実を図るため、費用の一部を助成するものであって、インフルエンザ予防接種を勧めるものではありません。

お問合せは、長浜市保健センター ☎657779
浅井保健センター ☎742446
びわ保健センター ☎74602